

# 3・1 ビキニデー日本原水協全国集会

2020年2月29日(土)13時～ / グランシップ静岡

核兵器のない世界のための国際共同行動と草の根の行動

核兵器禁止・廃絶、憲法9条を実行する日本をつくろう



オープニング 世界大会 NY うたごえ代表団

被爆者のねがいを世界へ! 「原爆を許すまじ」など

主催者あいさつ

来賓あいさつ

大下克典 (日本被団協事務局次長)

井上哲士 (日本共産党参議院議員)

広渡清吾 (「市民連合」代表 / 東京大学名誉教授)



基調報告 安井正和 (日本原水協事務局長)

海外代表の発言

アメリカ / ジョゼフ・ガーソン

(平和・軍縮・共通安全保障キャンペーン会長)

フィリピン / コラソン・ファブロス

(非核フィリピン連合事務局長)

韓国 / キム・イナ

(平和と統一を開く人々—SPARK 青年担当)



草の根の活動と共同のたたかい

世界大会 NY めざして「ヒバクシャ国際署名」の飛躍を

日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を迫ろう

気候変動阻止のたたかいに連帯

/ 武本匡弘 (環境活動家・プロダイバー)



ここでしか聞けない最新情報も! 仲間を誘って参加しましょう!

海外代表、全国の経験に大いに学び交流しましょう!

世界を核兵器廃絶の方向に進める力となっているのは被爆者のみなさんと私たち市民社会の運動です。

3・1 ビキニデーの詳細情報は日本原水協 HP の特設ページへ 



## 第1 核兵器のない世界を一草の根の行動 世界大会NY・国際共同行動／「ヒバクシャ 国際署名」／北東アジアの平和／国民 平和大行進

2020年・被爆75年の運動にとって最大の課題＝世界大会ニューヨーク・国際共同行動、「ヒバクシャ国際署名」の推進、北東アジアの平和構築、国民平和大行進のとりくみを交流します。世界の核兵器廃絶をめぐる最新情勢が聞けます。



ジョゼフ・ガーソン  
／平和・軍縮・共通安全  
保障キャンペーン  
会長（アメリカ）



パク・ハヨン  
／平和と統一を  
開く人々SPARK  
国際連帯チーム  
（韓国）



コラソン・ファブ  
ロス／非核フィリ  
ピン連合事務局長  
（フィリピン）

## 第2 ヒバクシャとともに 被爆者・核被害者の被爆体験とたたかい

被爆者・核被害者の被爆体験とたたかいの課題を、被爆75年の節目にふさわしく進めるために討論と交流をおこないます。全国各地の被爆者の相談活動の中で見えてきた具対的な援護のあり方を、日本被団協中央相談所の原玲子さんが話します。実相普及の経験やビキニの核実験被害関係者からの証言もあります。



原 玲子  
（中央被爆者相談所  
相談員）

## 第3 非核平和の日本を 禁止条約への参加／憲法／ 沖縄・基地／軍事費

核兵器禁止条約に参加し、核兵器廃絶の先頭に立つ日本をどうつくるか？  
沖縄・辺野古新基地建設ノーの活動と連帯。日本国憲法9条の改憲阻止、軍事費を削って防災・暮らしを守る政治への転換をめざし、行動を考えます。日本平和委員会事務局長の千坂純さんが問題提起をします。

2月29日(土)  
分科会  
15:30-18:30  
静岡グランシップ

3.1ビキニデー日本原水爆集会・分科会

2020  
BKINIDAY  
Gensuikyō

## 第4 原発ゼロ、被災地支援、 自然エネルギーへの転換を

「原発ゼロ」を求める国民運動に連帯し、原発依存から自然エネルギーへの転換、福島切り捨てを許さず、「原発ゼロ基本法」をめざすとりくみを交流します。福井地裁の裁判長として2014年5月に関西電力大飯原発3、4号機の運転差し止め判決を出した樋口英明さんが話します。



樋口英明  
（福井地裁元裁判長）

## 第5 核兵器廃絶と 気候変動／戦争被害

核兵器と同じように、気候変動は人類がただちに立ち向かわなければならない問題です。直面する「気候の危機」について、プロダイバー・環境運動家の武本匡弘さんからお話を聞き、原水爆禁止運動との共同・連帯について話し合います。



武本匡弘  
（環境活動家・プロダイバー）

## 第6 ビキニ事件と原水爆 禁止運動＜入門編＞

ビキニ事件って？原水爆禁止運動？という声にも応えた入門編。映像と併せた被災者の言葉を読むドラマリーディングや当時の署名よびかけ文などを手掛かりにワークショップを用いて、事件の概要と原水爆禁止運動の起こりについて学びます。核兵器廃絶の課題と展望、今年の運動の意義についても交流し深めます。



市田真理  
（第五福竜丸平和協会学芸員）



高草木 博  
（世界大会運営委員）